

特集 6

感染性ぶどう膜炎に対する 多項目PCR検査

— 全国への普及と診断革命 —

感染性ぶどう膜炎は失明にも至る重篤な疾患で、原因にはヘルペスウイルス、HTLV-1、トキソプラズマ、梅毒などがあるが、微量眼科検体に対応する病因検査薬がなかった。我々は直接PCR法、マルチプレックスPCR法、凍結乾燥、固相化を組み合わせ、主要病原体9項目を同時検出可能な検査キットを開発した。簡便かつ迅速で、汎用機に対応する。先進医療や外注検査として全国に普及させることや、薬事申請、他科および海外への展開を進めている。

キーワード

感染性ぶどう膜炎, マルチプレックスPCR法,
Direct Strip PCR法



なかの さとこ
中野 聡子

大分大学医学部 眼科学講座 助教

語句解説

対 特集
談 1

特集
2

特集
3

特集
4

特集
5

特集
6

ホット・
World News

最新
トピックス

徒然なる
ままに。